



平成 18 年 1 月 20 日

日本原子力発電株式会社

敦賀発電所 1 号機 ハフニウム板型制御棒の 動作確認について

敦賀発電所 1 号機（沸騰水型軽水炉：定格電気出力 35 万 7 千キロワット）は、第 30 回定期検査の最終段階である調整運転中ですが、同機で使用しているハフニウム板型制御棒（4 本）と同型の制御棒が、国内プラントでひび等が確認されたことから、当社は当該制御棒について動作確認※を実施します。

このため、平成 18 年 1 月 21 日、発電機出力を約 30 万キロワットまで降下し、制御棒動作確認後、翌日に復帰予定です。

※原子力安全・保安院より、平成 18 年 1 月 19 日にハフニウム板型制御棒について動作確認を行うこと等、その結果報告が求められている。

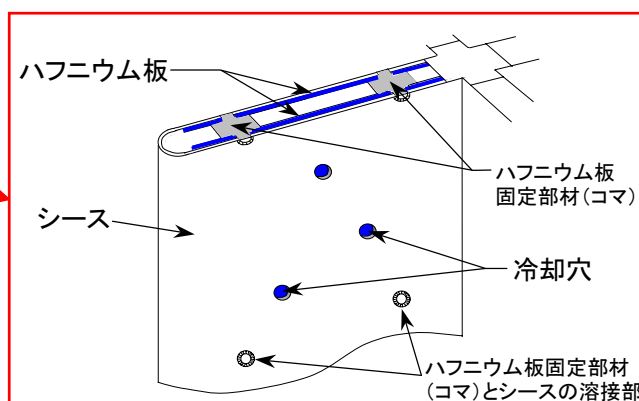
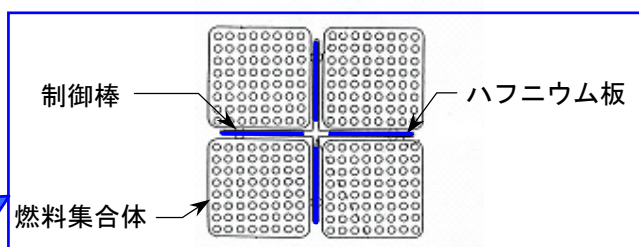
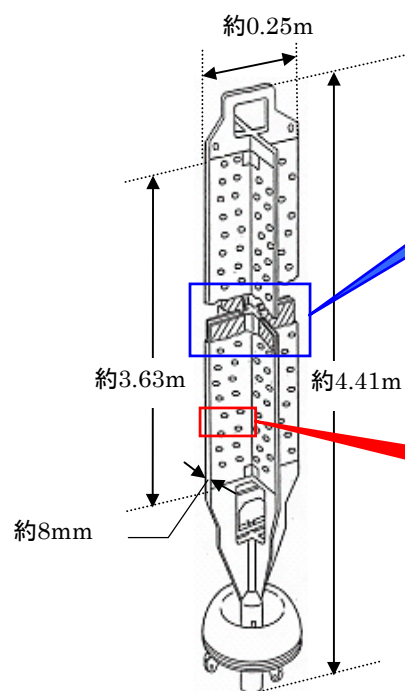
添付資料：ハフニウム板型制御棒概要図

以 上

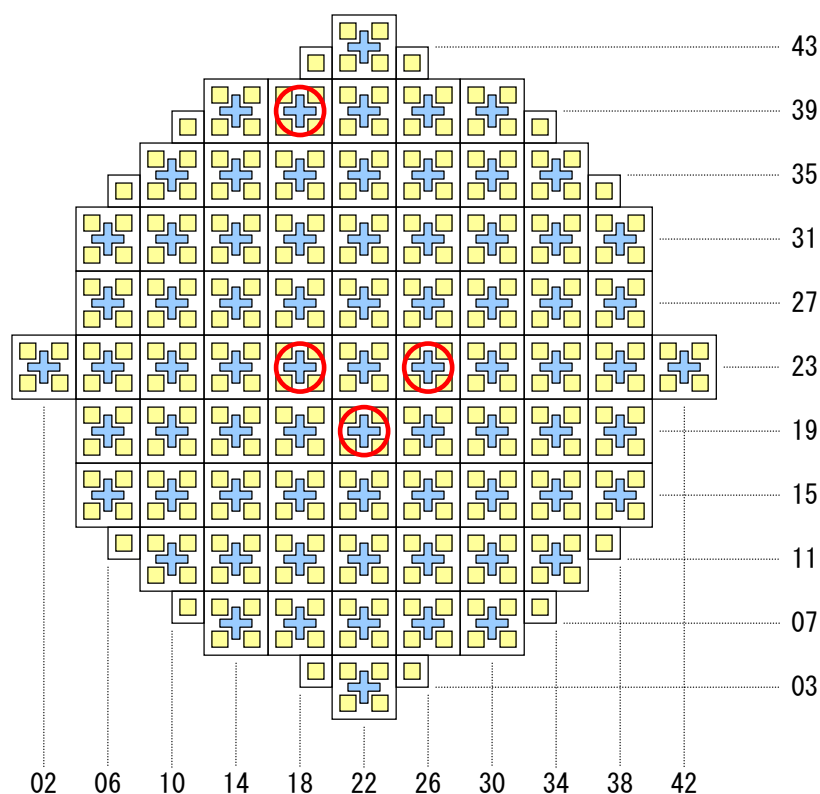
動作確認の結果は、こちらをご覧ください

ハフニウム板型制御棒 概要図

ハフニウム板型制御棒 概要図



制 御 棒 配 置 図



凡 例

- + : ハフニウム板型制御棒 (動作確認対象)
- : 燃料集合体 (308体)
- + : 制御棒 (73本)